

富山で働き・学ぶ生き方応援奨学資金貸付申請書

ふりがな				生年月日	年 月 日
氏名					( 歳)
住所		郵便番号			
		電話番号 — —			
勤務先	名称			勤務開始年 月	年 月
	所在地			勤務終了予定・休職・退職年月	年 月
	勤務区分	正規雇用・非正規雇用・自営業・その他 ( )			※勤務終了予定・休職・退職年月は、該当者のみ記入
最終学歴	学校名称	学校	部	科	入学年月 年 月
	所在地				卒業年月 年 月
奨学資金貸与対象大学等	名称	学校	部	科	入学年月 (編入学年月) 年 月
	所在地				卒業見込 年 月
	通学区分		取得予定の学位等		学 費 総 額 ( 見 込 ) 約 円
授業料の減免	受けている ・ 受けていない ・ 受けていた				
高等教育の修学支援新制度 (大学無償化)	受けている ・ 受けていない ・ 受けていた				
他の奨学資金 (上記修学のため)	受給している	名称			
	受給していた 申請している	期間	年 月 日から 年 月 日まで	貸与・給付	
勤務先からの修学支援制度	受けている ・ 受けていない ・ 受けていた				
保証人	ふりがな氏名	生年月日	年 月 日	本人との続柄	
	現住所	郵便番号			
		電話番号 — —			
保証人	ふりがな氏名	生年月日	年 月 日	本人との続柄	
	現住所	郵便番号			
		電話番号 — —			

参 考 事 項	<p><b>奨学資金を希望する理由</b> (最も該当する理由に☑の上、希望するに至った経緯・事情や当奨学資金を活用してこれから実現したいこと等を100字以上で「自由記載」欄に具体的に記載してください。)</p> <p><input type="checkbox"/> 自己の向上心に基づき、新たな知識や技術を習得するため <input type="checkbox"/> 職務上の必要により、新たな知識や技術を習得するため <input type="checkbox"/> 学齢期に家庭の事情等により学習の機会を得られなかったため <input type="checkbox"/> 非正規雇用として勤務しており、正規雇用となるための知識や技術を習得するため</p>											
	<table border="1"><tr><td style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">自 由 記 載 欄</td><td></td></tr><tr><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td></tr></table>	自 由 記 載 欄										
自 由 記 載 欄												
	<p><b>履歴</b> (これまでの修学の状況や職歴について、100字以上で記載してください。 また、身上、在学中に休学がある場合はその理由なども併せて記載してください。)</p> <p></p> <p></p> <p></p> <p></p> <p></p>											
<p>富山で働き・学ぶ生き方応援奨学資金の貸与を受けたいので、関係書類を添えて申請します。 なお、私は、暴力団員その他の反社会的勢力に該当しません。 また、この申請書および添付書類に記載の事項は、事実と相違ありません。</p> <p style="text-align: center;">年 月 日</p> <p style="text-align: center;">氏 名</p> <p>(宛先) 富山市長</p>												
<p>※ 記載上の注意</p> <p>1 「勤務先」の欄には、事業所名等を具体的に記入してください。 2 保証人は、それぞれが独立の生計を営む人等で、将来奨学資金の返還について連帯の責めを負える人としてします。</p>												
<p>※ 添付書類</p> <p><input type="checkbox"/> 運転免許証のコピー (表面、裏面) <span style="float: right;"><input type="checkbox"/> 納税証明書</span> <input type="checkbox"/> 在学証明書 (履修課程、正規の修学年限がわかるもの) <span style="float: right;"><input type="checkbox"/> 就労証明書</span></p>												

## 富山で働き・学ぶ生き方応援奨学資金貸付申請書

ふりがな	シヨクギョウ イチロウ			生年月日	昭和62年 4月 15日 ( 33歳)	
氏名	職業 一郎					
住所	〒 930-0916 富山市向新庄町一丁目14番40号 電話番号 076 - 451 - 7500					
(注1) 勤務先	名称	職業訓練センター		勤務開始年 月	平成30年 4月	
	所在地	富山市向新庄町一丁目40-14		勤務終了予定・休職・退職年月	年 月	
	勤務区分	正規雇用・非正規雇用・自営業・その他 ( )		※勤務終了予定・休職・退職年月は、該当者のみ記入		
最終学歴	学校名称	大沢野高等学校	部 普通科	入学年月	平成15年 4月	
	所在地	富山市高内333番地		卒業年月	平成18年 3月	
奨学資金貸与対象大学等	名称	大山大 学校 経済学部 経済学科		入学年月 (編入学年月)	令和 2年 4月	
	所在地	富山市上滝525番地		卒業見込	令和 6年 3月	
	通学区分	夜間	取得予定の学位等	学士	学費総額 (見込)	約 122万円
授業料の減免	受けている ・ 受けていない ・ 受けていた					
高等教育の修学支援新制度 (大学無償化)	受けている ・ 受けていない ・ 受けていた					
他の奨学資金 (上記修学のため)	受給している	名称				貸与・給付
	受給していた 申請している	期間	年 月 日から 年 月 日まで			
勤務先からの 修学支援制度	受けている ・ 受けていない ・ 受けていた					
保証人	ふりがな 氏名	ヤツオ タロウ 八尾 太郎	生年月日	昭和40年 8月 11日	本人との続柄	叔父
	現住所	〒939-2398 富山市八尾町福島151番地 電話番号 076 - 454 - 3111				
保証人	ふりがな 氏名	フチュウ ハナコ 婦中 花子	生年月日	昭和42年11月 23日	本人との続柄	叔母
	現住所	〒939-2798 富山市婦中町速星754番地 電話番号 076 - 465 - 2111				

※勤務先欄の注1：県内の大学院に就学するため勤務先を退職した場合には、その勤務先を記入。  
通学区分は、通信、夜間若しくは県内の大学院に就学する場合に昼間又は昼夜開講など記入。

参 考 事 項	<b>奨学資金を希望する理由</b> (最も該当する理由に☑の上、希望するに至った経緯・事情や当奨学資金を活用してこれから実現したいこと等を100字以上で「自由記載」欄に具体的に記載してください。) <input checked="" type="checkbox"/> 自己の向上心に基づき、新たな知識や技術を習得するため <input type="checkbox"/> 職務上の必要により、新たな知識や技術を習得するため <input type="checkbox"/> 学齢期に家庭の事情等により学習の機会を得られなかったため <input type="checkbox"/> 非正規雇用として勤務しており、正規雇用となるための知識や技術を習得するため
	<b>自由記載欄</b> <b>奨学金を希望する理由を記入してください。</b>
	<b>履歴</b> (これまでの修学の状況や職歴について、100字以上で記載してください。 また、身上、在学中に休学がある場合はその理由なども併せて記載してください。)
	<b>修学歴、職歴など、これまでの経験等を記入してください。</b>
<p>富山で働き・学ぶ生き方応援奨学資金の貸与を受けたいので、関係書類を添えて申請します。 なお、私は、暴力団員その他の反社会的勢力に該当しません。 また、この申請書および添付書類に記載の事項は、事実と相違ありません。</p> <p>令和2年 4月 17日</p> <p>氏名 <b>職業 一郎</b></p> <p>(宛先) 富山市長</p>	
<b>※ 記載上の注意</b> 1 「勤務先」の欄には、事業所名等を具体的に記入してください。 2 保証人は、それぞれが独立の生計を営む人等で、将来奨学資金の返還について連帯の責めを負える人としてします。	
<b>※ 添付書類 提出前に書類を確認の上、☑してください。</b> <input type="checkbox"/> 運転免許証のコピー（表面、裏面） <input type="checkbox"/> 納税証明書 <input type="checkbox"/> 在学証明書（履修課程、正規の修学年限がわかるもの） <input type="checkbox"/> 就労証明書	